

特集

下肢動脈疾患（LEAD：Lower Extremity Arterial Disease）
～当院での診療・治療について～

下肢閉塞性動脈硬化症は以前は ASO (Arterio-Sclerosis Obliterans) と呼ばれていましたが、近年は PAD (Peripheral Artery Disease：冠動脈と脳動脈以外の末梢動脈の病気全般) の中の一つとして LEAD と称されるようになってきています。

足の動脈が狭くなったり詰まったりすると、酸素や栄養を十分に届けることができなくなります。歩行していると脛やふくらはぎの筋肉にだるさや痛みが出現し、この状態を間欠性跛行と言いますが、跛行だけであれば基本は内服運動療法の対象です。しかし、血流障害の進行により足趾に潰瘍や壊死が出現するようになると、不可逆的な経過から大切断に至ることもあります。

下肢血流に対する評価は、大まかな目安としては触診やドップラーによる血流音聴取、ABI（足関節上腕血圧比）測定があります。当院では必要に応じて造影 CT や MRI 検査を行い、狭窄部位や閉塞部位を確認した上で治療方針を検討していきます。

当院では血管内治療（バルーン拡張、ステント留置）が主体であれば、循環器内科医師と連携し治療を行います。大腿領域で動脈石灰化が強く、血管内治療が不適な場合には人工血管を用いたバイパス術なども行っています。また、骨盤内の腸骨動脈から大腿動脈にかけてなど広範囲な病変がある際には、ハイブリット手術（手術室で手術と血管内治療を同時に行う設備）が可能な浜松医科大学附属病院や近隣病院とも連携し、患者様にとってより良い治療方を提供できるよう心がけています。

足趾壊死は血流障害によるものだけでなく、重度の糖尿病や胼胝による圧迫、趾変形による靴擦れからも出現してくることがあります。血流障害が合併しているのかどうか判断が難しい患者様がいらっしゃいましたら、お気軽にご相談下さい。

【 担当 ： 外科 内山 隆 】



新任医師のご紹介

令和7年4月1日付で6名の医師が着任しましたので、ご紹介いたします。

①所属学会 ②専門医・認定医等 ③趣味・好きなこと ④ご挨拶



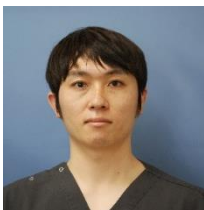
内科 ひづめ かいと 肥爪 海斗 医師

- ①日本内科学会、日本消化器病学会、日本消化管学会、日本消化器内視鏡学会
- ②内科専攻医
- ③飲茶
- ④地域医療貢献のためがんばります。



外科 すずきみのる 鈴木 実 医師

- ①日本外科学会、日本血管外科学会、日本脈管学会、日本消化器外科学会、日本人間ドック・予防医療学会
- ②外科専門医（日本外科学会）、日本血管外科学会認定血管内治療医、日本脈管学会認定脈管専門医・研修指導医、下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施医・指導医、浅大腿動脈ステントグラフト実施医、日本人間ドック・予防医療学会専門医・指導医、日本医師会認定産業医
- ③ウォーキング
- ④地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



整形外科 うえまつ しゅんいち 植松 駿一 医師

- ①日本整形外科学会、中部日本整形外科・災害外科学会、日本股関節学会
- ②がん緩和ケア講習
- ③野球観戦、ラグビー観戦、ビール
- ④まだまだ経験不足な面もありますが、地域医療に貢献できるよう頑張りますので、よろしくをお願いします。



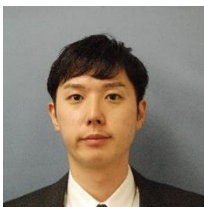
整形外科 きりのき けんたろう 桐木 健太郎 医師

- ①日本整形外科学会
- ②日本外傷診療研究機構 JATEC
- ③バスケットボール
- ④地域に貢献できるように頑張ります。



精神科 もちづき ひでし 望月 英樹 医師

- ①日本精神神経学会
- ②精神科専門医・指導医、臨床研修指導医、日本医師会認定産業医
- ③マラソン大会参加
- ④この地区での精神医療に尽力します。



家庭医療科 かねだ しゅん 金田 舜 医師

- ①日本プライマリケア連合学会
- ③旅行、サウナ
- ④患者様の真のニーズをとらえ、健康と幸福を追求します。よろしくお願いします。

お知らせ

①紹介状なしでも内科初診外来を受診できるようになりました

これまで内科の初診外来を受診される際には、紹介状の持参をお願いしておりましたが、令和7年4月から紹介状なしでも初診の受付が可能となりました。

なお、次の項目に当てはまる方につきましては、開業医様をご案内またはご紹介をさせていただきます場合がありますので、よろしくお願いいたします。

○熱や下痢、嘔吐等、風邪の症状（新型コロナウイルス感染症・インフルエンザを含む）のみの比較的軽症な方

○健診でコレステロールや中性脂肪、血圧、血糖の異常のみを指摘された方

また、専門外来へのご紹介につきましては、紹介状をお持ちいただくことで詳しい情報が共有されますので、今まで同様に情報提供をいただきますようお願いいたします。

②差額ベッド代を変更します

昨今の燃料費や材料費等の経費高騰などを踏まえ特別療養環境室（差額ベッド）の金額を見直すこととなりました。つきましては、以下の通り令和7年6月より現行価格を改定します。

価格改定の詳細(価格は税込み)

区分A（12室・12床）	5,500円	→	6,050円
区分B（15室・15床）	3,300円	→	4,400円
区分C（6室・10床）	2,750円	→	3,300円
区分D（11室・22床）	2,200円	→	2,750円
区分E（4室・4床）	1,650円	→	2,200円



診療実績

○診療実績

項目	3月	4月
紹介患者数	293 人	243 人
逆紹介患者数	267 人	257 人
1日当り入院患者数	198.8 人	195.2 人
1日当り外来患者数	393.5 人	379.2 人
病床利用率	76.5 %	75.1 %
救急搬送件数	106 件	106 件

○受託検査実績

項目	3月	4月
C T	29 件	43 件
M R I	44 件	37 件
超音波検査	6 件	14 件
その他検査	11 件	8 件

【 発 行 】

菊川市立総合病院 地域医療支援課 〒439-0022 静岡県菊川市東横地 1632

TEL : 0537-35-2344 Eメール : renkei@kikugawa-hosp.jp

FAX : 0537-35-2843 ホームページ : <http://www.kikugawa-hosp.jp>



©菊川